



温暖な気候に恵まれた久能こども園は地域の自然や文化に触れることや人とのつながりを大切にしています。

命を感じた経験

4月の中旬にリパティールリゾート久能山のピオトープへのお散歩で見つけた、おたまじゃくし。年長児が「飼いたい」とクラスで育てる事に。早速「図鑑で調べる」と、育て方、食べ物等を調べ、「お昼ご飯をサンドイッチにしたらパンのところ、あげれるから、ママにサンドイッチにしてみよう」と、楽しみながらお世話を始めました。



パンのここをあげるよ

おたまじゃくしがカエルになると、生きた餌しか食べないことを知り、ハエを捕まえてあげますが、食べてくれませんが、、、悩みながら再び図鑑を見ると「餌を食べない時は捕まえた場所に戻してあげましょう」の文字が！！かわいいから逃がしたくない、でも餌を食べてくれないと死んでしまう、悩みに悩み「かわいそうだから逃がしてあげる」の答えを出しました。「また会いに来るね」と池に放さようならをしました。

また会いに来るからね～

元気でね～



久能の自然に触れる中で命の大切さ、思いやりを感じた経験となりました

大きな玉ねぎの収穫

んん～かたーい



いいにおい～おいしそう～



昨年秋から畑でお世話をしてきた玉ねぎが大きく育ったので収穫し、丸ごとスープにして頂きました。自分たちで育てた玉ねぎの味は格別でした！風通しの良い所に干した他の玉ねぎ。次はシチュークッキングで味わう予定です。

久能山東照宮の梅で梅干し作り

梅摘み



これ大きくて美味しそう！

梅を取らせてくれてありがとう



社務所へ挨拶

蜜が出ている梅がある！なんでだろう？

へた取り

梅を傷つけないようにそっと、



何個あるかな～と数を数えたよ



塩漬け



甘い梅ジュース早くのみたーい

梅ジュース



塩が無くなって水が出てる！なんでだろう？



氷砂糖が小さくなってる



日々の観察を通して、梅の変化や発見等、子どもたちが様々感じる経験や体験を大切にしています